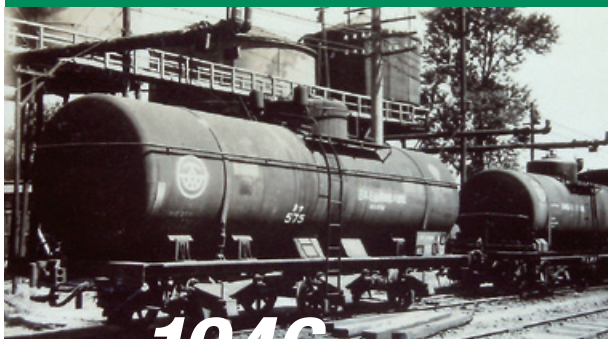




SINCE 1946

おかげさまで、2021年3月27日
創立75周年を迎えます。



2021

JOT

株主の皆様へ

2021年3月期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

日本石油輸送株式会社

証券コード：9074

Shift for the Next

安全の徹底と質の高いサービスで 未来への責任を果たします

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第104期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)中間期の事業概況のご報告をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症への対策と社会経済活動の両立を図る動きが広がっていくと思われませんが、感染症の終息が見通せないなか、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループの事業環境につきましても、輸送需要の回復には時間を要するとみられ、厳しい状況で推移するものと思われます。

感染症の影響が継続している厳しい状況のもと、当社グループは、顧客から選ばれる企業グループを目指し、引き続きエネルギーや食料品等の安全・安定輸送に尽力してまいります。また、事業環境の変化に対応すべく、既存事業における着実な収益基盤の確立と成長分野における事業領域の拡大・収益力の強化を図ることで、企業体質の一層の強靱化に努めてまいります。

中間配当金につきましては、1株当たり40円とさせていただきます。

当社は、おかげさまで、来年3月に創立75周年を迎えることになります。株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援ご高配を賜りますようお願い申し上げます。



2020年12月

代表取締役社長 増 昌一郎

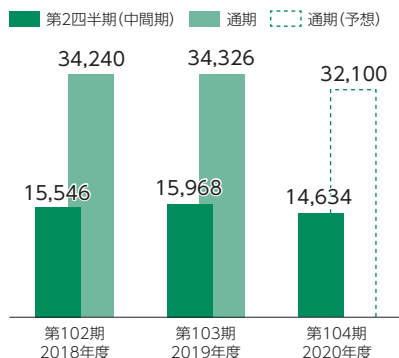
第2四半期（中間期）連結決算の概況

当社グループは、従業員や関係する皆様への新型コロナウイルス感染症への予防に万全を尽くすとともに、国民の生活や経済活動を守るインフラ企業グループとして、エネルギーや食料品等の安全・安定輸送の継続に尽力し、その社会的使命を全ういたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、輸送需要の減少等により、14,634百万円（前年同期比8.4%減）となり、営業利益は152百万円（同22.2%減）、経常利益は342百万円（同23.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は219百万円（同32.4%減）となりました。

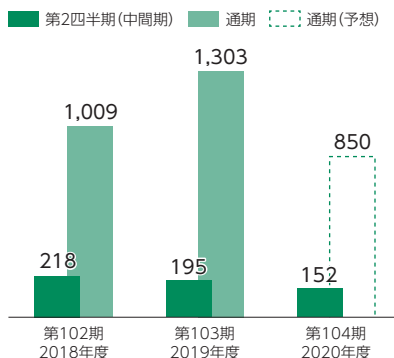
売上高

（単位：百万円）



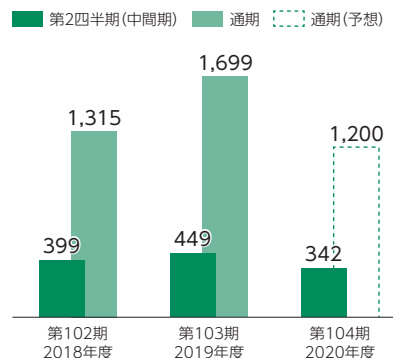
営業利益

（単位：百万円）



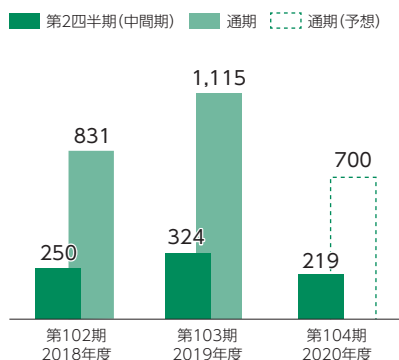
経常利益

（単位：百万円）



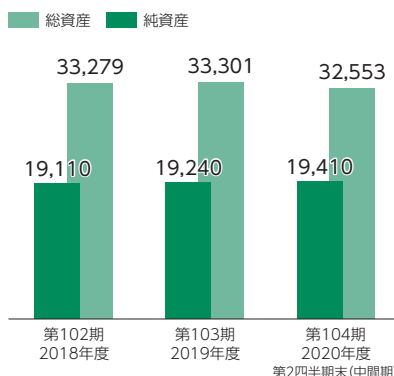
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

（単位：百万円）



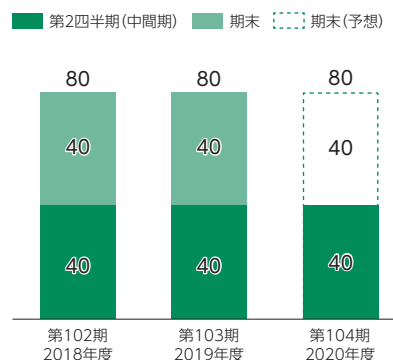
総資産・純資産

（単位：百万円）



1株当たり配当金

（単位：円）



詳細な財務情報は、当社ホームページ『IR情報』をご参照ください。

<https://www.jot.co.jp/ir/>

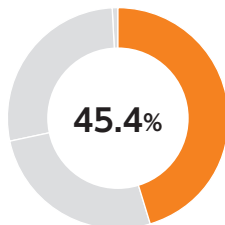
日本石油輸送 IR

検索

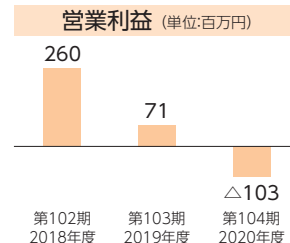
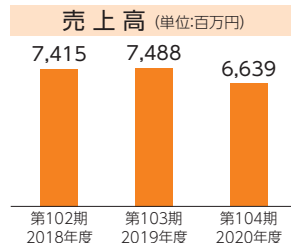
第2四半期（中間期）セグメント別の概況（連結）

石油 輸送事業

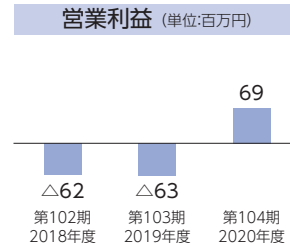
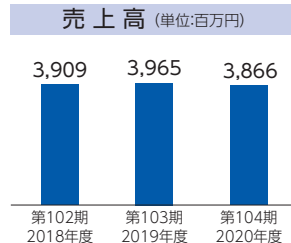
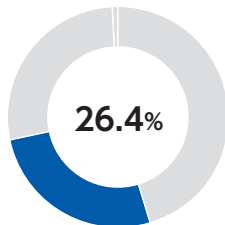
売上高構成比



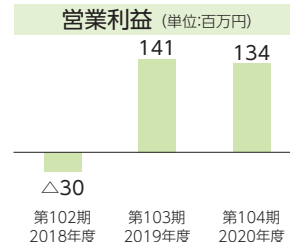
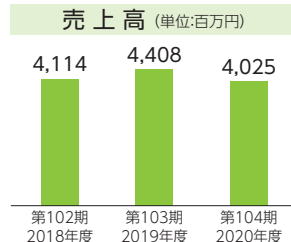
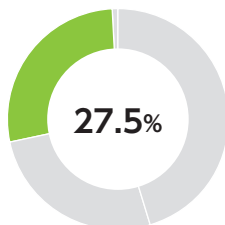
売上高・営業利益の推移



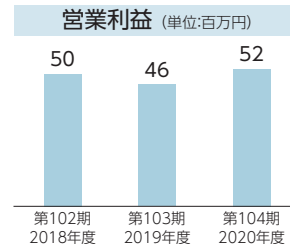
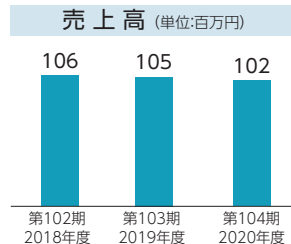
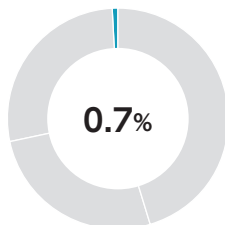
高圧ガス 輸送事業



化成品・ コンテナ 輸送事業



その他 事業



事業内容

環境に優しく、低コストで大量輸送が可能な鉄道タンク車輸送と、機動力があり柔軟性に富んだ自動車輸送という2つの異なる輸送モードを持つメリットを生かし、ガソリン、軽油、灯油等の燃料油の輸送を行っています。



タンクローリーによる輸送と、鉄道用タンクコンテナによる複合一貫輸送を行っています。全国各地のLNG（液化天然ガス）輸入基地および国産ガス田から、お客様のサテライト基地、工場等を結んでいます。



化成品輸送事業は、各種化学品、食品等の液体・粉粒体を輸送する各種コンテナのリースおよび様々な輸送モードを組み合わせた複合一貫輸送を展開しています。

コンテナ輸送事業は、農産品や食料品、工業製品の他、宅配便等、お客様のニーズに適した各種鉄道用コンテナをレンタル・リースしています。



太陽光発電事業を展開しており、現在、全国4か所にJOTソーラーステーションを設置しています。



第2四半期(中間期)の概況

売上高 **6,639**百万円 営業利益 **△103**百万円

石油輸送事業につきましては、感染症の影響による外出自粛等により燃料油需要が大幅に減少し、政府による緊急事態宣言の解除後も、引き続き需要が低迷したことから、売上高および営業利益は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は6,639百万円（前年同期比11.3%減）、営業損失は103百万円（前年同期は71百万円の営業利益）となりました。

売上高 **3,866**百万円 営業利益 **69**百万円

高圧ガス輸送事業につきましては、主要顧客の運賃改定や新規輸送の獲得があったものの、感染症の影響による需要減等により、売上高は減少いたしました。一方、燃料費や人件費等の経費の減少により、営業利益は増加いたしました。

この結果、当事業における売上高は3,866百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益は69百万円（前年同期は63百万円の営業損失）となりました。

売上高 **4,025**百万円 営業利益 **134**百万円

化成品輸送事業につきましては、収益の維持に努めましたが、感染症の影響等による国内外の需要の減少や主要顧客の販売減により、売上高は減少いたしました。

コンテナ輸送事業につきましては、工業品や清涼飲料水等を中心に、感染症の影響により需要が減少したため、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は4,025百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益は134百万円（同5.4%減）となりました。

売上高 **102**百万円 営業利益 **52**百万円

太陽光発電事業につきましては、売上高は102百万円（前年同期比3.3%減）となりましたが、点検費等の経費の減少により、営業利益は52百万円（同13.7%増）となりました。



さらなる事業拡大、輸送サービス向上に向けて

～株式会社エネックス 東北支店を移転しました～

JOTグループの主要自動車輸送会社である株式会社エネックスは、本年7月、東北支店を仙台市宮城野区蒲生地区に移転いたしました。

本支店においては、開設以来、タンクローリー輸送を中心に業務を行ってきましたが、輸送数量増に伴う車両の増加や近年における車両大型化の影響により手狭になっていた駐車スペースを拡大し、万全な輸送体制を構築すべく、新たな敷地を選定し移転いたしました。

新たな支店では、敷地面積が7,730㎡と大幅に増加し、十分な駐車スペースを確保したほか、自家給油施設、洗車設備、整備工場も刷新し、タンクローリーの整備や検査を行う体制も、より充実させました。



整備工場・事務所



自家給油施設

また、東日本大震災を教訓として、事務所の屋上は避難スペースとして利用できるよう設計しております。災害時には、支店勤務者のみならず、近隣の方にもご利用いただけるよう一般開放を行うこととしており、防災面において地域社会に貢献しています。

JOTグループは、今後も常にお客様から選ばれ続ける企業であるよう、あらゆる面においてサービスの向上に努め、さらなる事業拡大に努めてまいります。



株式の状況／JOTグループ／会社概要 (2020年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	6,000,000 株
発行済株式の総数	3,322,935 株
	(自己株式12,332株を含む)
株主数	2,656 名

大株主

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
ENEOSホールディングス株式会社	9,644	29.13
光通信株式会社	1,403	4.24
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,287	3.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,186	3.58
小野寺 毅	827	2.50
株式会社三井住友銀行	788	2.38
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	732	2.21
日本車輛製造株式会社	669	2.02
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	515	1.56
INTERACTIVE BROKERS LLC	445	1.34

JOTグループ

株式会社エネックス	株式会社ニュージェイズ
近畿石油輸送株式会社	株式会社JKトランス
株式会社ニチュ	

【株主名簿管理人 三井住友信託銀行】

- 電話【フリーダイヤル】 0120-782-031 (平日 9:00~17:00)
- ホームページアドレス <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部



TEL:03-5496-7671 (代表)
<https://www.jot.co.jp/>

会社概要

商号	日本石油輸送株式会社
設立	1946年(昭和21年)3月27日
本社所在地	〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 (ゲートシティ大崎 ウエストタワー16階) TEL:03-5496-7671 (代表)
資本金	16億61百万円
従業員数	連結1,498名、単体168名
主要な事業所	北海道支店(札幌)・東北支店(仙台)・関東支店(川崎)・中部支店(名古屋)・関西支店(大阪)・九州支店(福岡)・シンガポール支店(シンガポール共和国)および新潟事業所
主要な事業内容	1. 石油製品(ガソリン・灯油等)の鉄道タンク車輸送・貨物自動車輸送 2. 高圧ガス(LNG等)の鉄道コンテナ輸送・貨物自動車輸送および複合一貫輸送 3. 石油化学製品等の鉄道コンテナ輸送・貨物自動車輸送ならびに国内および国際複合一貫輸送、各種コンテナのリース 4. 鉄道用冷蔵・冷凍コンテナ等のレンタル・リース 5. 太陽光発電事業

役員

取締役

代表取締役会長	栗本 透
代表取締役社長執行役員	原 昌一郎
取締役 締役員	高橋 文弥
取締役 締役員	田長丸 雅司
取締役 締役員	武本 修
取締役 締役員	岡崎 基太
取締役 締役員	松井 克浩
取締役 締役員	畑 義昭
取締役 締役員	大田 勝幸
社外取締役	草刈 隆郎
社外取締役	坂之上 洋子

監査役

常勤監査役	吉田 秀穂
常勤監査役	高野 潤
社外監査役	佐野 裕
社外監査役	齊藤 貴一

取締役を兼務しない執行役員

執行役員	青野 滋
執行役員	竹本 明彦



この冊子は、適切に管理された森林から生まれたFSC® 認証紙、植物油インキおよび有害な廃液の出ない水なし印刷で印刷しています。